

会長挨拶

会長 山本倫弘

皆様、こんばんは。本日は夜間例会で、プログラムは西島年度のクラブ協議会となっております、その後に、西島前会長、堤前幹事の慰労会が開催されます。その際にも挨拶がありますので、今日の会長挨拶は、簡単にさせていただきます。

今日は、4つのテストの由来の話をしたと思います。ロータリージャパンのホームページにも記載されていますので、ご存知の方も多と思いますが、4つのテスト「言行はこれに照らして、

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか」

は、破産寸前の状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼された、ハーバートJテラーと言うシカゴロータリークラブのメンバーが、大恐慌下の沈滞ムードを払拭するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供しようと考え考案しました。最初、凡そ100語からなる文章を作成しましたが、これは長すぎると判断し、更に推敲を重ね7つの項目にまとめました。これでも長いと考えた彼は、これを自問形式の4項目にまとめあげ、これが4つのテストとなりました。この4つのテストには批判もあり、極度に単純化された哲学で、その有用性は疑わしく、相矛盾する趣旨からなっており、非現実的と考えている方たちもいます。ただ、クラブ・アルミニウム社の再建の際の指針として有効だった事を考えると、100年に一度の大不況と言われる現在において、重要な指針に成り得るのではないかと考えます。ハーバートJテラーは、ロータリーの創立50周年に当る1954～55年度のRI会長に就任し、その際、4つのテストの著作権をRIに委譲しています。

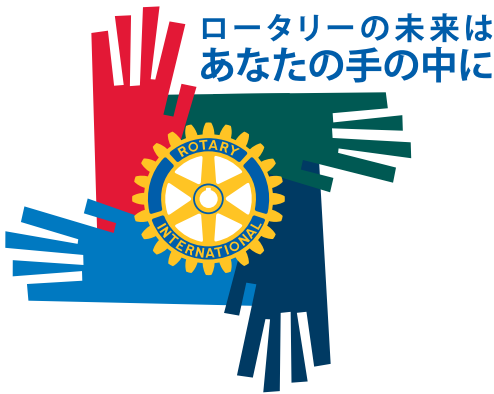
以上で、会長挨拶を終りにさせていただきます。

どうも有り難うございました。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- I. 真 実 か ど う か
- II. み ん な に 公 平 か
- III. 好 意 と 友 情 を 深 め る か
- IV. み ん な の た め に な る か ど う か



2009—2010年度 国際ロータリー会長
ジョン・ケニー氏 テーマ

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」



RI 第2620地区 静岡第3分区
沼津北 ロータリークラブ

キーワード
「ロータリーを楽しもう」

WEEKLY
BULLETIN NO.03

<http://NNRC.e47.jp/>

会長 山本 倫弘 幹事 清水 学

事務所 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1
フォーラム壹番館4F
TEL.055-963-1960 FAX.055-963-1970
E-mail:numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp

例会場 〒410-0802 沼津市上土町100-1
沼津東急ホテル
TEL.055-952-2572～4 FAX.055-952-2655

例会日時 毎週火曜日 12:30～13:30

プログラム

7月28日 出席表彰
理事会
8月4日 会員増強について
8月11日 裁量特別休会

クラブ会報委員会

委員長 山口 和也 副委員長 大貫 隆弘
委員 小林 俊 鈴木 紘逸 望月 照元
古越 孝男 谷川 治
本号担当 山口 和也